

平成 29 年度 第 7 回常務理事会 議事録

日 時： 平成 29 年 10 月 10 日（火） 18:30 ～20：30

場 所： 熊臨技事務所会議室（大窪 1 丁目 6-3、TEL096-324-8477、FAX200-1221）

出席者： 増永、田中、松本、坂口、河野、福吉、今田、川口、西村、工藤、野中

欠席者： 逢坂

<報告事項>

1、会長報告；**日臨技・九州支部関係**：①会員意識調査及び施設実態調査の回答方法が今回より Web での回答へ変更となる。②日臨技規定では、会員異動は都道府県会費が返金の対象となり、異動先の技師会で再入会扱いとなる。但し、九州内での異動においては返金を行わず、異動先での当該年度の会費徴収を行わない（九臨技申し合わせ事項）。**熊臨技関係**：災害対策協議において、災害発生時に中心となるキーパーソンを人選することとなった。池田勝義技師（熊保大）に打診する。

2、各部報告

- ・総務（野中）：日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等
- ・広報（坂口）：ニュース版の発行・発送、
- ・組織（河野）：部門対抗ボウリング大会
- ・事業（福吉）：精度管理調査報告会を H30. 2. 3 に熊大で調整する。臨床検査講習会は H30. 3. 10 県医師会館で調整する。今回より精度管理調査申し込みを Web で行っているが、反省事項等があれば後日報告する。メーカー別に検討出来るように試料はメーカーにも測定していただくようにしたい。
- ・学術（今田）：学術部講演会 11/25 くまもと医学検査投稿募集 現在まで 3 題応募あり。
- ・生涯教育（川口）：生涯教育研修会等の開催・参加登録
- ・経理（工藤）：通常経理報告、第 49 回熊本医学検査学会会計報告
- ・特別事業（西村）：公益法人移行に伴う整備 H28 年度公益目的計画実施報告書提出が完了

3、KEEP プロジェクト DVT 検診 9/24 益城町テクノ仮設団地 受診者 67 名

4、医療・保健・福祉連携学会 企画委員会 H29. 10. 13（金）県医師会館 19：00～ 参加 田中

5、第 52 回 日臨技九州支部医学検査学会 H29. 10. 21（土）～22（日）長崎ブリックホール

6、日臨技九州支部連絡会議 H29. 10. 20（金）長崎市 参加 増永、松本、野中

7、平成 29 年「検査と健康展」H29. 11. 19（日）イオンモール熊本 2F 東ブリッジ 9：00～

8、平成 29 年度学術部講演会 H29. 11. 25（土）13：00～ 熊本市医師会館

9、熊本シイエフエム出演依頼 12/20（認知症 新屋敷）、12/27（認知症 新屋敷）

10、法人化 30 周年創立 65 周年記念式典 平成 30 年 6 月 2 日 式典 祝賀会 場所 ザ・ニューホテル熊本

11、第 50 回熊本県医学検査学会 担当 県央地区 場所 熊本保健科学大学 平成 30 年 6 月 3 日

学会長 増永純夫技師（熊本中央病院） 実行委員長 逢坂 珠美技師（熊本中央病院）

テーマ「臨床検査技師・新たなステージへ」

12、その他

<協議事項>

1、平成 29 年「検査と健康展」について

10/14 下見を兼ねて現地にて打ち合わせ 11/14 常務理事会開催時に配布資料の準備を行う。

2、第 11 回医療・保健・福祉連携学会 テーマ「在宅医療」 H30. 2. 24 開催決定。

ニュース版で発表者を募集したが、現在まで申し出はない。協議の結果、9 月の KEEP プロジェクト DVT 検診で ICT を活用した遠隔診断を行ったことから、氏原亜紀技師（済生会熊本病院）に打診してみることとなった。

3、KEEP プロジェクト会員参加の謝金について

KEEP プロジェクトによる DVT 検診では、当初 活動資金が不足し、謝金が支払われない状況であった。そのため参加した技師には、本活動が技師会活動の一環であるという観点から熊臨技より謝金（熊臨技規定 4,000 円 但し交通費別）を支払っていた。しかし、KEEP プロジェクトの基金化がなされ、活動者全員に謝金が支払われることになり（一律 8,000 円）、検査技師と他の職種間で支払われる金額が異なるようになった。したがって今後は謝金を技師会からではなく、KEEP プロジェクトから支払っていただくよう調整することとなった。

4、第 51 回熊本県医学検査学会 担当 県南地区 学会長推薦について

水俣地区を中心に人吉・球磨地区が協力した形で実施する。第 2 回理事会（11 月 12 日開催予定）で確認する。

6、その他

- 熊本県医療・保健・福連団体協議会では県医師会が主体となって復興リハビリを立ち上げている。まだ、技師会は参加していないが今後参加すべきか検討すべきではないか。
- ニュース版をデジタル化し、ホームページの活用を促してはどうかと提案があった。協議の結果、現状では個人情報などの管理の上でも紙媒体による配布がベストなのではないかとの意見に集約された。しかし、今後、経費節減の観点からも検討する必要があるだろう。

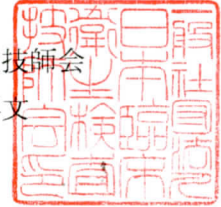


29 日臨技発第 351 号

平成 29 年 9 月 23 日

都道府県臨床（衛生）検査技師会
会長各位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
代表理事 会長 宮島 喜文



「会員意識調査」並びに「会員施設実態調査」実施方法の変更への
協力と周知について(ご依頼)

拝啓 平素は、当会の事業活動にご支援、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

当会では検査室を取り巻く社会情勢並びに現状を今後の日臨技事業活動の参考資料とするため、標記調査を 2 年に 1 回実施し、調査結果については、当会のホームページに掲載するとともに都道府県技師会の活動資料としても活用されていることと存じます。

本調査については、都道府県技師会並びに会員の皆様に多大なご協力いただいておりますことを改めて感謝申し上げます。

つきましては、本調査の負担の軽減並びに効率化を図るため、本年度の調査から郵便での調査票の発送、回収を当会ホームページより Web を活用した調査方式へ変更することとなります。

業務ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが調査の趣旨をご理解のうえ、本調査について貴会所属検査部門長並びに所属会員への周知の方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

調査対象： 「会員意識調査」 ……すべての当会会員
「会員施設意識調査」 ……当会会員所属の臨床検査部門責任者
回答場所： 当会 HP トップページ「会員意識調査・会員組織実態調査」回答サイトより
Web 回答期間： 平成 29 年 11 月 13 日（金）～ 12 月 17 日（金）（予定）

以上

担当連絡先 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
〒143-0016 東京都大田区大森北 4-10-7
TEL 03-5767-5541 FAX 03-3768-6722
Mail : itabashi-takumi@jamt.or.jp
担当執行理事 深澤恵治 事務局 板橋匠美

退会手続きについて

以下、日臨技ホームページより抜粋

退会を希望される方は、会員専用ページから退会手続きを行ってください。会員専用ページから退会手続きが出来ない方は、退会届をダウンロードして日臨技事務局にお送りください。

※この届出用紙は、日臨技のみの退会となります。都道府県技師会の退会については、所属の都道府県技師会の規程に従い手続きを行ってください。

なお、今年度の退会手続きの有効期限は3月31日ですが、以下の点にご注意ください。

- 1.退会手続きを1月31日までにを行った場合（郵送の場合は1月31日必着）
→2月27日（27日が土日祝日の場合は、翌営業日）の来年度会費の口座振替は行いません。
 - 2.退会手続きを2月1日以降に行った場合（郵送の場合は3月31日必着）
→2月29日（振り替えられない場合は3月28日に再度）に、来年度会費の口座振替がかかりますので、振り替えられた場合は、返金手続きを行ってください。
- なお、3月31までに退会手続きが済んでいない場合は、返金できませんのでご注意ください。

※ なお、転勤等で他県へ移動される際にも熊臨技へご連絡をお願いします。

熊臨技の退会申請または移動連絡は下記へお願いします。

(一社) 熊本県臨床検査技師会
熊本県技師会事務所
〒860-0083 熊本市北区大窪1-6-3
TEL 096-324-8477（水曜を除く平日10:00～16:00）
FAX 096-200-1221
e-mail kumaringi@tos.bbiq.jp

連絡していただきたい事項：

退会申請時には 会員番号、氏名、生年月日、退会（予定）日（熊臨技 HP に書式あり）

他県への移動時には 会員番号、氏名のみ

上記内容を FAX、メールまたは郵送でお知らせください。

平成 29 年 11 月 吉日

会員各位

第 50 回熊本県医学検査学会
学会長 増永純夫

第 50 回熊本県医学検査学会演題募集のご案内（再掲）

第 50 回熊本県医学検査学会の一般演題を募集いたします。

これまでの研究成果や貴重な症例等がありましたら、今学会にてご報告していただくようお願いいたします。演題の中から優れた発表については優秀演題賞、ならびに若手研究奨励賞として表彰いたしますので多数のご応募をお待ちしております。

記

一般演題募集要項

1. 演題受付期間
平成 29 年 10 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日
2. 抄録受付期間
平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日
3. 抄録入力様式は熊臨技 HP をご覧ください。
4. 発表形式はすべて液晶プロジェクターによる口演形式といたします。
スライドは Microsoft Windows PowerPoint 2007～で作成してください。
5. 申込先
学会学術部長 井島 廣子
陣内病院 検査部
TEL 096-363-0011 (123)
E-mail: laboratory@jinnouchi.or.jp
※演題申し込みは、E-mail でお願いいたします。
件名は、 県学会演題申し込み とご記入ください。

熊本地震血栓塞栓症予防プロジェクト DVT 検診報告

DVT 検診が 2ヶ所(甲佐町 8/19 大津町 8/20)で行われました

8/19、20 の二日間にわたってKEEPプロジェクト(代表 掃本看護大教授)による DVT 検診が甲佐町白旗仮設団地 大津町地域公民館室分館で行われました。



検診には新潟大学の榛沢和彦先生をはじめドクター3名、熊臨技会員の参加は両日で18名でした。看護協会、放射線技師会からの参加がありました。



受診者数は19日 58名 採血 6名、20日 40名 採血 2名でした。両地区とも地元自治会の協力もあり検診もスムーズに行われました。受診者からの評判も良好でした。

次回は9月24日に益城町テクノ仮設団地にて行われる予定です。この検診では国立循環器病センター、NTTの協力のもとにDVT検診での遠隔診断が試みられる予定です。

8月19日

齋藤 義治	熊本市市民病院
藤田 利香	熊本第一病院
西田 吉一	荒尾市民病院
中島 卓弥	荒尾市民病院
塩津 弘倫	熊大病院
小林 健一郎	熊本機能病院
森木 俊秀	熊本機能病院
鮫島 彩香	阿蘇医療センター
新屋敷紀美代	熊本第一病院
田中 信次	日赤熊本健康管理センター

8月20日

今村 華奈子	熊本大学
光永 雅美	日赤熊本健康管理センター
山本 沙良里	国保水俣市立総合医療センター
佐伯建彦	くまもと森都総合病院
枝村 洋助	熊本市市民病院
工藤 圭子	牧診療所
串部 久子	イエズスの聖心病院
田中 信次	日赤熊本健康管理センター

参加いただいた会員の皆様ありがとうございます。

DVT 検診担当 田中

熊本地震血栓塞栓症予防プロジェクト DVT 検診報告

DVT 検診が 9/24 に益城町にて行われました。

KEEPプロジェクト(代表 掃本九州看護大教授)による DVT 検診が 8 月に引き続き、9/24 益城町テクノ仮設団地にて行われました。掃本代表を始め熊本大学附属病院、熊本市市民病院、熊本赤十字病院、地域の医師、看護協会、キャンパスそして熊臨技会員と総勢 26 名のスタッフでした。熊臨技会員は 10 名の参加があり、下肢エコー、採血、D-ダイマーを担当しました。67 名の受診があり、7 名の採血を行いました。

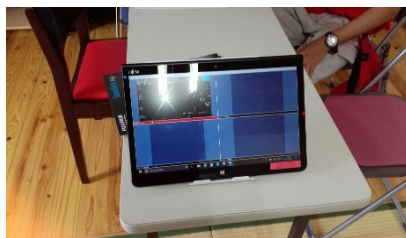


また今回は国立循環器病センターとの遠隔診断が試行され、超急性期での緊急検診を想定しての下肢エコーも行われました。フジフィルム、NTT の協力のもとに 5 名の受診者の下肢エコーが行われました。検査は 2 名の検査技師が担当しました。回線を通じて国立循環器病センターの医師とのやり取りは緊迫感もあり、将来の検診の形を連想させる検診の一コマでした。

技術スタッフとの打ち合わせ



検査をモニターリング



医師とのやり取りしながらの検査



山本 多美	済生会熊本病院	串部 久子	イエズスの聖心病院
氏原 亜紀	済生会熊本病院	藤田 利香	熊本第一病院
福重 翔太	済生会熊本病院	吉田 健一	熊本労災病院
鮫島 彩香	阿蘇医療センター	田中 信次	日赤熊本健康管理センター
山本 沙良里	国保水俣市立総合医療センター	工藤 圭子	牧診療所

参加いただきました会員のみなさまありがとうございました。

DVT 検診担当 田中

平成 29 年 11 月吉日

会員各位

総合管理部門
部門長 西村仁志

総合管理部門研修会のご案内（追加）

謹啓 会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

総合管理部門は、他の各専門部門と違って、臨床検査技師の基本的資質向上を目指して研修会等を企画運営していく計画をしています。今回の研修会では、チーム医療をテーマとして、現場で実践されている方に経験談などを交えての内容でお話していただきます。皆様に少しでもためになる内容を企画しておりますので、ご多忙の折とは存じますが、多数の参加をお願い致します。

謹白

記

【日 時】 平成 29 年 11 月 18 日（土） 14:00～17:00

【場 所】 熊本大学医学部附属病院 山崎記念館 1 階ホール

【参加費】 会員 無料 （非会員 3000 円）

【講 演】 テーマ『 チーム医療 』

『当院における検査結果説明業務への取り組みについて』

講師：泉田 恵美 技師（済生会熊本病院）

『当院における糖尿病チーム医療 ～臨床検査技師としてのかかわり～ 』

講師：手蓑 京美 技師（谷田病院）

『臨床検査技師の病棟配置の取り組み』

～これまでの課題並びに対処法と他職種からの評価～

講師：田中 良明 技師（整形外科井上病院）

【会場案内】



【連絡先】 熊本大学医学部附属病院 中央検査部 西村仁志 (TEL 096-373-5697)

熊本県臨床一般部門尿沈渣研修会のお知らせ

日時：2018年1月14日（日）

9：30～15：30

場所：熊本保健科学大学

認定一般検査技師
資格更新のための指定講習会
(実習まで参加に限る)

申請中

内容

I. クリッカーを使用した参加型講義

9：40～11：50

講師：熊本県臨床一般部門員

松岡拓也，近藤妙子，上村弘子，山本紀子，
小山美佐子，中山陽平，川畑小百合

出題：尿，髄液，体腔液，関節液，CAPD排液，BALF
寄生虫，精液

※講師，出題内容は変更することがあります。

II. 尿沈渣鏡検実習 12：50～15：30

受講料：講義のみ 1,000円（※資格更新単位は出ません）

講義+実習 3,500円

※技師会未加入者は，受講料と別途に3,000円徴収します。

※弁当希望者は，受講料と別途に600円徴収します。

※実習の定員は80名までです。

受付期間：1月1日（水）～1月7日（日）

※応募方法は下記のURLまたはQRコードにアクセスし，必要事項を入力して「送信」を押して下さい。参加費は当日お支払い下さい。

・ URLからアクセス

<https://goo.gl/forms/X4XsbALh6KIKKi9H2>

・ QRコードからアクセス



※返信メールが届かない方は，@gmail.com
からメール受信できるように設定して下さい。



日臨技九州支部 支部長 佐藤 元恭
日臨技九州支部 学術部長 南 惣一郎
日臨技九州支部 臨床生理部門長 加藤 由希子
(一社) 佐賀県臨床検査技師会実務担当 宇木 望

九州支部卒後教育研修会（第 17 回臨床生理部門研修会）のご案内

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび臨床生理部門研修会を下記の通り開催致しますので、各県会員の皆様の多数の参加をお待ちしております。

テーマ：『**虚血性心疾患を極める。**
～それぞれのスペシャリストの立場から～』

日 時：平成 30 年 1 月 20 日（土）13：00～17：30
（12：30～受付開始）

会 場：佐賀大学医学部 看護学科棟

〒849-8501 佐賀県佐賀市 鍋島五丁目 1 番 1 号



～プログラム～

- 12：55～ 開講式・オリエンテーション
- 第1部 13：00～14：20
- 講演Ⅰ「**心筋バイオマーカーはこうして考えろ！**」
佐賀大学医学部附属病院 検査部 池田 弘典 技師
- 講演Ⅱ「**ここを診ろ！ACS での心電図・心エコー**」
佐賀大学医学部附属病院 検査部 梅木 俊晴 技師
- 第2部 14：30～15：50
- 講演Ⅲ「**明日から役立つ！循環器領域における画像検査のみかた**」
小倉記念病院 放射線技師部 一ノ瀬 良二 技師
- 講演Ⅳ「**グッと身近になる！コメディカルのための心臓カテーテル検査**」
長崎みなとメディカルセンター 臨床工学部 塚野 雅幸 技師
- 第3部 16：00～17：00
- 講演Ⅴ「**医師の立場から 急性冠症候群の病態・診断・治療**」
佐賀医療センター好生館 循環器内科 吉田 敬規 先生
- 17：10～17：40 「～スペシャリストに聞きたいこと～」(会場からの質疑応答)
- 17：40～ 閉会式・修了証授与

応募要項

- 募集人数：80名（募集人数に達した時点で締め切ります。）
- 参加費：3000円（事前振込み） 【振込み先】ゆうちょ銀行
〈ゆうちょ銀行からお振込みの場合〉
【記号】17730 【番号】18231621 「平成29年度臨床生理部門卒後教育研修会」
〈他銀行からお振込みの場合〉
【店名】七七八（ナナナナハチ） 【店番】778
【預金種目】普通預金 【口座番号】1823162 「平成29年度臨床生理部門卒後教育研修会」
※事前参加費を平成29年12月15日までに指定の口座にお振込みください。
本人確認のため、振込人名には「送金番号氏名カナ」を必ず入力してください。
「送金番号氏名カナ」での入金がない場合は、会員確認ができず入金処理ができません。
★送金番号とは…[行事コード下5桁]+[事前受付番号]
振込み手数料は受講者負担にてお願いします。
- 募集期間：平成29年11月1日～平成29年12月15日
- 申込方法：日臨技ホームページ (<http://www.jamt.or.jp>) 「研修会事前登録」より申し込みください。
 - ① 日臨技ホームページに会員専用でログインする。
 - ② 参加申請の事前参加申し申込みより「平成29年度日臨技九州支部臨床生理部門研修会」を選択し、事前登録をクリックする。
 - ③ 必須事項を入力し、保存して閉じる。→【登録完了】
 - ④ 登録したメールアドレスに登録受付完了のメールが届きます。※日臨技HPより申し込みできない場合は、下記の大島までE-mailにてお問い合わせ下さい。

諸注意

- 宿泊の手配は各自でお願いします。
- 事前に昼食を済ませてからの参加をお願いします。
会場からは少し離れますが、附属病院中央診療棟にセブンイレブン、食堂があります。
- できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/hp/access/index.html>
- 駐車場をご利用の方は駐車券を受付に提出してください。割引処置で100円/日になります。
- 研修会当日の緊急連絡先は0952-34-3891までお願いします。（当日以外は利用不可です！）
- 事前に連絡なく、当日欠席された方への受講料の払い戻しは致しません。

☆その他、ご不明な点等の問合せは下記までお願い致します。（E-mailのみ）

佐賀大学医学部附属病院 検査部 大島 綾花

【E-mail】 sk1971@cc.saga-u.ac.jp



「平成 29 年度認知症対応力向上講習会 B」（熊本県）
開 催 案 内

1. 開催日時

平成 30 年 1 月 27 日（土）13 時 00 分～17 時 00 分（受付 12：30 より）
1 月 28 日（日） 9 時 00 分～15 時 00 分

2. 会場

熊本大学医学部附属病院 山崎記念館 1 階ホール
アクセス方法：熊本市電九品寺交差点より徒歩10分
熊本都市バス第一環状線or中央環状線熊大病院前下車徒歩3分
自家用車の方は外来駐車場あり

3. カリキュラム（計 500 分）

コマ時間	テーマ	進行
60 分	神経心理学的検査総論 ～認知症疾患医療センター、物忘れ外来、認知症スクリーニングで主に活用される検査～	ビデオ視聴 講師：国立長寿医療研究センターもの忘れセンター長 櫻井孝
60 分	MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム 検査総論	ビデオ視聴 講師：鳥取大学医学部教授 日本認知症予防学会理事長 浦上克哉
90 分	MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム 検査の実習	企画担当者が進行
60 分	ADAS 検査総論	ビデオ視聴 ※実習内容の一部を含む 講師：鳥取大学医学部附属病院神経内科鳥取県基幹型認知症疾患医療センター臨床心理士 浜田実央
30 分	ADAS 検査の実習	企画担当者が進行
45 分	TDAS 検査総論	ビデオ視聴 講師：鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座助教 河月稔
45 分	TDAS 検査の実習	企画担当者が進行
60 分	その他の簡易スクリーニング検査総論～道路交通法改正もふまえて～	ビデオ視聴 NPO 高齢者安全運転支援研究会中村 拓司
50 分	その他の簡易スクリーニング検査の実習	企画担当者が進行

※適宜休憩を設定します。カリキュラム開始前に「本事業の意義と目標」ビデオ視聴 9 分があります。

4. 主催

一般社団法人 熊本県臨床検査技師会
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会（日臨技）

5. 共催

日本認知症予防学会

6. 後援

厚生労働省
一般社団法人日本病院会
熊本県医師会、熊本県病院協議会、熊本県、

7. 受講資格
 - 日臨技所属会員であること（必須）
 - 都道府県臨床（衛生）検査技師会所属会員であること（必須）
 - 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会を修了していること（必須）
 - 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」の修了者で認定認知症領域検査技師制度の講習会などの受講歴があることが望ましい
8. 募集定員
 - 最大 15 ～ 30 名（先着順）
 - （定員に達しましたら申し込みを締め切ります）
 - ※ただし、参加人数が5名を下回る場合は開催を中止します。
9. 受講料
 - 3,000 円（受講者負担または受講者が所属する施設負担）
10. 参加交通費
 - 受講者負担または受講者が所属する施設負担
11. 修了証
 - 講習全課程修了者に履修修了証を熊本県臨床検査技師会が発行
 - 日臨技生涯教育研修制度 一般教育研修課程 専門教科 20 点
 - 認定認知症領域検査技師制度 20 点
12. 事前参加申込方法
 - ①日臨技ホームページから会員専用ページにログインする。
 - ②参加申請の事前参加申込より「認知症対応力向上講習会 B」（熊本県）を選択し、事前登録を押す。
 - ③必須事項に漏れがないように入力し、保存して閉じる。（登録完了）
 - ④登録したメールアドレスに受付完了のメールが届く。
 - ※諸事情により日臨技ホームページより申し込みができない方は下記問い合わせ先に E-mail にて申し込み下さい。
 - <問い合わせ先>
 - 熊本県臨床検査技師会 臨床検査総合管理部門長
 - 熊本大学医学部附属病院 中央検査部 西村仁志
 - 電 話（ 096-373-5697 ）
 - メール（ h-nishimura@kuh.kumamoto-u.ac.jp ）
13. 申込み期限
 - 平成 29 年 12 月 31 日（日）まで（ただし定員になり次第締め切ります）
14. 受講について
 - ※受講料は研修会当日、受付にて徴収致します。
 - ※会員証での受付となりますので、必ず会員証をご持参してください。
 - ※車でお越しの場合は、熊本大学医学部附属病院 駐車場 をご利用ください。
15. 本講習会の目的
 - 次ページに掲載

以上

平成 29 年度認知症対応力向上講習会 B の目的

平成 27 年 1 月 27 日に厚生労働省老健局より公開された「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～（新オレンジプラン）」において、本戦略の策定は“いわゆる団塊の世代が 75 歳以上となる 2025（平成 37）年を目指し、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会を実現”することにあるとし、“2017（平成 29）年度末等を当面の目標設定年度”としている。

このために、同戦略の「第 1. 基本的考え方」で、認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供（②）、認知症の予防法、診断法、治療法、リハビリテーションモデル、介護モデル等の研究開発の推進（⑥）などが含まれている。

同戦略の「第 2. 具体的な施策」においては、早期診断・早期対応のための体制整備として、認知症疾患医療センターの機能の明確化、認知症疾患医療センター以外の医療機関での鑑別診断が求められているとともに、認知症初期集中支援チームの設置により早期に認知症の鑑別診断が行われ、速やかに適切な医療・介護等が受けられる初期の対応体制の構築、同チームが認知症専門医の指導の下で複数の専門職が、認知症が疑われる人又は認知症の人やその家族を訪問・観察・評価、包括的・集中的な初期支援すべきことなどがあげられている。

認知症の人の身体合併症等への対応を行う急性期病院等では、身体合併症への早期対応と認知症への適切な対応のバランスのとれた対応が求められているが、現実には、認知症の人の個別性に合わせたゆとりある対応が後回しにされ、身体合併症への対応は行われても、認知症の症状が急速に悪化してしまうような事例も見られる。身体合併症対応等を行う医療機関での認知症への対応力の向上を図る観点から、関係団体による研修も積極的に活用しながら、一般病院勤務の医療従事者に対する認知症対応力向上研修の受講を進めるとしている。

臨床検査技師は、早期診断、早期対応に欠かせない検査の実務を担当しており、当会会員は急性期病院から一般病院、さらにはかかりつけ医となる診療所を含めて広く所属している。

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会の認定センターでは、新オレンジプランが目指す戦略目標に呼応すべく、日本認知症予防学会の協力を得て、平成 26 年度内に「認定認知症領域検査技師制度」を構築した。3 回の認定試験を経て平成 29 年 4 月までに 126 名を超える認定技師が存在し、この中から選抜された 47 名が企画担当者向け講習会を修了して、本講習会 B を担当する。

同戦略の中には、交通安全の確保として、個人の運転能力の評価に応じた高齢運転者に対する交通安全教育などを実施し、また、幅の広い歩道等やバリアフリー対応型の信号機を整備し、道路標識・道路標示の高輝度化、標示板の大型化の推進、公共交通の充実など高齢歩行者や高齢運転者の交通安全を確保する、とされており、平成 29 年 3 月改正道路交通法施行により高齢者免許更新時の認知症診断の義務化などが盛り込まれたが、社会問題化している高齢者運転事故の多発に対し、認知症診断体制の確保も喫緊の課題となっていると見受けられる。

本講習会事業では、認知症診断にかかせない神経心理学的検査をより多くの臨床検査技師が担当できるようにすることを目指しており、上述の諸課題に直結した「臨床検査技師のための認知症対応力向上」として位置付けるものである。

以上

平成 29 年 11 月吉日

会員各位

臨床微生物・遺伝子部門
部門長 磯崎 将博

第 2 回臨床微生物・遺伝子部門合同講演会のご案内

謹啓

会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、年末の恒例行事となりました臨床微生物・遺伝子部門合同講演会のご案内を申し上げます。今回も盛り沢山の内容となっております。ご多忙の折とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、多数のご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

日 時：平成 29 年 12 月 2 日（土）13：30～17：30（受付 13：00～）

会 場：熊本大学医学部附属病院 医学教育図書棟 3 階 第 2 講義室

内 容

1. 話題提供 ベックマン・コールター株式会社
2. トピックス 和光純薬工業（株）、オックスフォード・イムノテック（株）
3. 認定試験受験報告 3 名を予定しています
4. 教育講演 熊本保健科学大学 医学検査学科 准教授 松本 珠美 先生
「最近話題の寄生虫症（仮題）」
5. 特別講演 東京医科大学 微生物学講座 教授 大楠 清文 先生
「臨床微生物検査の最新トピックス～菌トレで振り返る 2017～」

プログラムの詳細は臨床微生物・遺伝子部門の facebook ページにも掲載いたしますのでそちらもご覧下さい。

懇親会のご案内

講演会終了後、大楠先生を囲んで懇親会を行います。参加を希望される方は、11 月 27 日（月）までに磯崎（ m.isozaiki75@gmail.com ）までお申し込み下さい。皆様のご参加をお待ちしております。なお、お申し込み後、3 日以内に返信がない場合には、お手数ですが電話にてお問合せ下さい。

共催：熊本県臨床検査技師会、ベックマン・コールター株式会社

第20回熊本超音波画像研究会開催のご案内

謹啓

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第20回熊本超音波画像研究会を開催致しますのでお知らせ致します。

今回は、大垣市民病院の川地俊明先生に腹部領域を中心とした「踏み外さない超音波検査戦略」の内容で講演いただきます。先生がこれまで経験した症例について、様々な貴重なお話が聞けるいい機会と存じます。

また、症例検討を用意しており、皆さまの情報収集の一助になれば幸いと存じます。

皆様、お忙しい中ではありますが、超音波検査に携わっている方のみならず、経験のない方も是非ご参加ください。

謹白

記

日時：平成29年11月17日（金） 18:30～20:30（受付18:00～）

会場：大腸肛門病センター高野病院 6F イベントホール(グリーンホール)

熊本市中央区大江3丁目2番55号（旧JT跡地）

内容

1. 症例検討（18:30～19:10）

休憩（19:10～19:30） 機器展示（18:00から行っています）

2. 教育講演（19:30～20:40）

「踏み外さない超音波検査戦略」

大垣市民病院 川地俊明 先生

※ 参加費として500円徴収させていただきます。（熊本県放射線技師会会員は200円）

世話人

熊本赤十字病院 西小野昭人、本田明日香

くまもと森都総合病院 佐伯建彦

高野病院 美濃尚人、松本徹也

日赤熊本健康管理センター 小山大樹

済生会熊本病院 田上真之介、太田雄

熊本大学附属病院 清水紀恵

熊本機能病院 高石朋毅

主催 熊本超音波画像研究会

後援 一般社団法人熊本県放射線技師会

協力 株式会社日立製作所ヘルスケア

シーメンス・ジャパン株式会社

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

東芝メディカルシステムズ株式会社

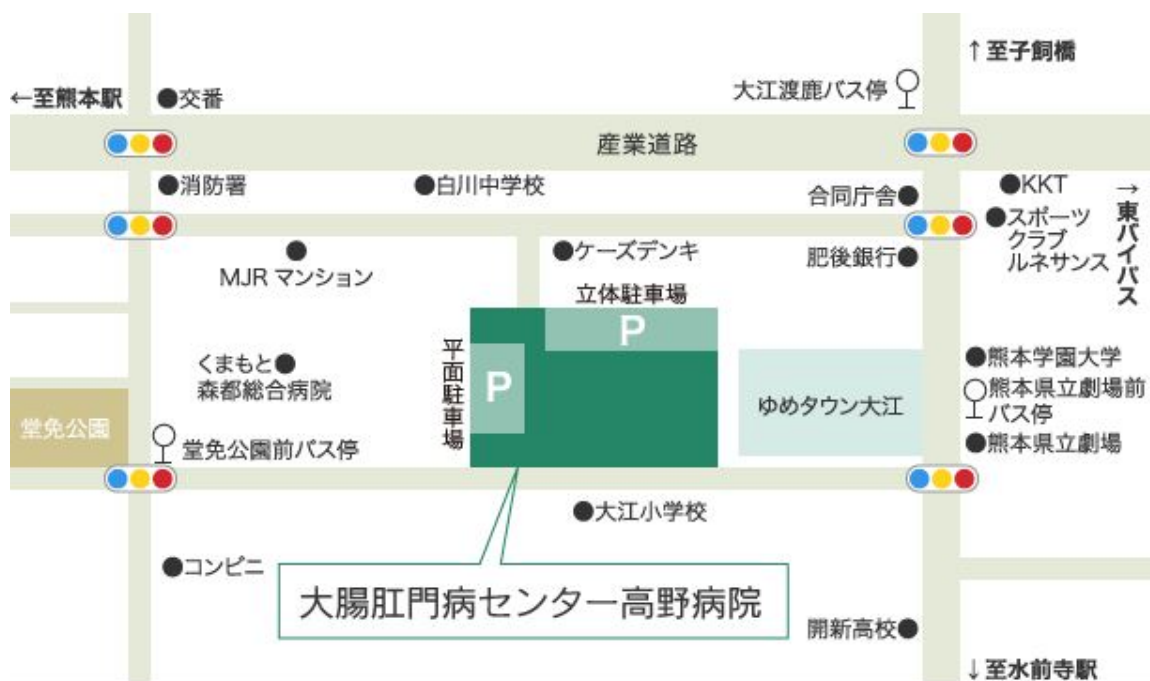
GEヘルスケアジャパン株式会社

問い合わせ

熊本赤十字病院 西小野昭人

TEL 096-384-2111(内線 7141)

大腸肛門病センター高野病院 案内図



会場 6F イベントホール (グリーンホール)

※訂正のお知らせ

10月のニュース版で以下の研修会を掲載しましたが、ご案内の最後にある「他金融機関からの振り込みの場合」【口座番号】18232691となっていました。正しくは1823269で一桁少なくなっています。訂正してお詫び申し上げます。

日臨技九州支部卒後研修会『第29回血液検査研修会』のご案内

会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、日臨技九州支部卒後研修会「第29回血液検査研修会」を佐賀県にて開催致します。鏡検実習を中心とした日々の業務に大変役立つ内容となっておりますので、会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

テ　マ：『原点回帰 ～血液疾患を見出すスキルを身につけよう！～』

主　催：（一社）日本臨床衛生検査技師会九州支部

担　当：（一社）佐賀県臨床検査技師会血液検査部門

会　期：平成30年 2月17日（土）12：30～18：00　　18日（日）9：00～13：00

会　場：佐賀大学医学部 校舎講義棟第2実習室（1日目）、看護学科第4講義室（2日目）

参加資格：（一社）日本臨床衛生検査技師会会員

募集人数：100名 ※定員になり次第締め切ります。

参加費：10,000円（実習、テキスト、資料等を含む）※宿泊の手配は各自でお願いします。

情報交換会：なお巣 会費：4,000円 ※参加者は会場まで送迎バスで移動します。

申込方法：日臨技ホームページ（<http://www.jamt.or.jp/>）より申し込んでください。

登録方法：①日臨技ホームページ→会員専用ページにログインする。

②行事日程→事前参加申込→九州支部卒後研修会「第29回血液検査研修会」を選択→**事前参加申請**を押す。

③必須事項を入力し、保存して閉じる。〈登録完了〉

④登録したメールアドレスに受付完了のメールが届く。

※日臨技ホームページより申し込みできない方は、下記宛てにメールでご連絡下さい。

申 込 先：sj8951@cc.saga-u.ac.jp

担 当：佐賀大学医学部附属病院検査部 大江 智満 TEL：0952-34-3250

申込締切：平成29年12月20日（水）（定員になり次第締め切ります）

入金締切：平成29年12月20日（水）※情報交換会参加の方は、14,000円ご入金ください。

入 金 先：ゆうちょ銀行 総合口座 記号：17790 番号：18232691

口座名：血液卒後研修会佐賀

（他金融機関からの振り込みの場合）【店名】七七八（読み ナナ・ナナ・ハチ）

【店番】778 【預金種目】普通預金 【口座番号】1823269

熊臨技「生涯教育講座研修過程」プログラム

平成29年12月～平成30年2月

熊臨技生涯教育委員会

月 日	場 所	主 題	内 容	カリキュラム名称	区分	点数
12月2日	熊本市	臨床微生物・遺伝子部門合同研修会	①最近話題の寄生虫症 ②臨床微生物検査の最新トピックス ～菌トレで振り返る20117～	検体検査	専門	20
12月16日	熊本市	臨床微生物・遺伝子部門実技講習会	①POT法を用いた分子疫学解析 ②その他PCR	検体検査	専門	20
1月未定	熊本市	臨床生理部門研修会	腹部エコー症例検討	生体検査	専門	20
1月未定	熊本市	輸血細胞治療部門研修会	医療安全	検体検査	専門	20
1月14日	熊本市	臨床一般部門研修会	①クリッカーを使用した1問1問講義 ②尿沈渣鏡検実習	検体検査	専門	20
1月23日	熊本市	臨床血液部門研修会	症例検討会	検体検査	専門	20
1月25日	熊本市	病理細胞部門研修会	形態研究閑話	検体検査	専門	20
2月未定	熊本市	臨床生理部門研修会	心電図症例検討	生体検査	専門	20
2月22日	熊本市	病理細胞部門研修会	病理細胞部門サーベイ結果報告会	検体検査	専門	20

- * 上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので
ご了承下さい。
- * 各研修会は会員の技師会費で運営されています。県技師会としては非会員の受講料を
一律3000円といたします。